

タバココナジラミ

発生条件

多くの植物に寄生する。施設での発生が多い。気温が上昇すると増殖が盛んになる。圃場の周辺から成虫が飛来したり、幼虫が付着した苗を定植することにより発生する。



タバココナジラミによる果実の被害多発すると果実が着色不良となり、商品価値が損なわれる。



タバココナジラミ蛹(4齡幼虫) 体色は黄色で、中央部は厚みがあるが周縁部は薄い。体長約0.8mm。



タバココナジラミ成虫 翅は白く、体色は淡黄色。左右の翅の間隔が開いている。体長約0.8mm。